
第 126 回関西スペイン語教授法ワークショップ(TADESKA) 開催の報告

CXXVI Reunión del Taller de Didáctica de Español de Kansai

日時：2019年4月6日（土） 10:30 - 12:30

場所：関西学院大学梅田キャンパス(ハブスクエア) 1406 教室

担当者：村上陽子

「講読：La nueva gramática básica de la lengua española 第3章 26節『関係従属節』 pp.242-246」

* Fecha y hora: sábado, 6 de abril de 2019, de 10:30 a 12:30

* Lugar: Universidad Kwansei Gakuin, Campus de Umeda "K.G. Hub Square", Aula 1406

* Encargada: Yoko MURAKAMI

* Lectura de la “Nueva gramática básica de la lengua española: Capítulo 26 “Oraciones subordinadas de relativo””

p.242 特徴

関係節とは、*No me interesan esas historias que cuentas* という例文に下線部のような代名詞 *que* に導かれた従属節のことをさす。関係節を導く語句は代名詞 (*que, cual, quien, cuanto*)、形容詞(本文では determinante) (*cuanto/a/os/as, cuyo/a/o/as*)、関係副詞 (*donde, adonde, como, cuando*) である。

p.242 関係詞と先行詞

関係節が修飾する語を先行詞という。関係節には形容詞と名詞の関係との類似性が認められる。関係詞の機能は、1. 主節と従属節をつなぐ(接続詞と類似) 2. 従属節内で文の要素としての機能(主語、目的語など)を果たす 3. 前方照応させる(2と3は人称代名詞や指示詞と類似)。

先行詞には「明示的先行詞」と「内蔵型先行詞(*antecedente incorporado*)」がある。

a) 明示的先行詞を修飾する関係詞は形容詞的機能を果たす。

b) 内蔵型先行詞を修飾する先行詞は二種類に分けられ、ひとつは「自由関係節」と呼ばれ、独立用法で用いられる (*Quien dice eso miente; La veré cuando llegue*)。もうひとつは「半自由関係節」と呼ばれ、定冠詞に代名詞 *que* が続く形式で表される (*El que hace la paga*)。

p.243 制限的(especificativas)関係節と非制限的(explicativas)関係節

制限的關係節 (*Los documentos que se salvaron del incendio son fundamentales*) は先行詞の意味を制限するが、非制限的關係節 (*Los documentos, que se salvaron del incendio son fundamentales*) は先行詞の内容に制限を与えず、何らかの情報を付加する働きを持つ。非制限的關係節は挿入句であり、発音される際にはポーズが書かれる際にはコンマが付与される。意味的・統語的違いは以下のとおりである。

a) 非制限的關係節は先行詞の意味を根本的には変えない

b) 制限的關係節は主格人称代名詞や固有名詞を先行詞にできない

前置詞が前置する場合、制限用法では *el que, el cual, quien* のみ使用される。また、制限用法では関係節内に直説法、不定詞、接続法の動詞活用形が用いられるが、非制限用法では直説法のみ使用される。

p.244 複合関係詞によって導入される節

複合関係詞とは関係代名詞が定冠詞に先行されている形式をさす。複合関係詞は前置詞を前において使用できる (*la pluma [[con la que] escribe]*) が、a, con, de, en と時に por の後ろでは定冠詞が省略できる (*los hechos a [los] que alude*)。複合関係詞 *EL QUE* と *EL CUAL* は前置詞の後ろで交替することが可能であるが、前置詞がない場合であっても *lo que* と *lo cual* は交替可能である。

p.245 明示的先行詞のない関係節

quien と cuanto とそのその性数変化形で導かれる関係節は名詞句と同じ機能を持つ (*Quien dice eso miente*)。一方、donde, como, cuando と cuanto は副詞句や前置詞句と同じ機能を持つ (筆者注: *Ya hablemos cuando llegue* という例文が上がっているが、この節では下線部は関係節であるという解釈)。

半自由関係節 (*el/la/lo/los/las que*) は、文脈からその先行詞を復元することが可能である (*He visto muchas películas, pero las Ø que más me gustan son las del Oeste*)。半自由関係節は何らかの語を復元して定冠詞と関係代名詞の間に挿入することができるので、複合関係詞ではない。

前置詞に導かれる自由関係節あるいは半自由関係節においては、前置詞の被制辞は関係詞ではなく関係節である (*Sale con [la[que le escribe]]*) (筆者注: p.244 で扱われている複合関係詞の前の前置詞 (*la pluma [[con la que] escribe]*) との解釈の違い)。cual を使用した形式 (*el cual*) とは代替不可である。